

七尾病院の現状について



七尾病院長 藤村政樹

私が七尾病院に赴任して丸3年が経過しました。この間を一言で申し上げますとあっという間に過ぎましたということですが、その中でも大きく変わった4点についてお知らせします。

1点目は、先にお知らせしましたように昨年11月15日に七尾湾海岸線から新しい道路がようやく完成し、従来の県道1号線からの坂道とつながりました。従来の坂道はつづら折りでまた狭隘な箇所もあり何かとご不便をおかけしましたが、新しい道路により少し解消するとともに災害発生時の緊急避難経路としての役割も十分果たすものと大変喜んでおります。なお、病院外来駐車場との交差点部分は見通しも悪く非常に危険ですので、一旦停止および徐行に留意いただきますようお願いいたします。

2点目ですが、平成22年に完成した病棟等以外の建物は築35年以上を優に超え、各所の老朽化が著しく、前々より建て替えを要望してきたところですが、先月国立病院機構本部の投資委員会において外来診療棟等更新整備計画が認められました。順調でも4年間の大々的な工事となります。その間病院を利用される皆様には、工事などにより何かとご不便をおかけすることになりますが、ご理解とご協力のほどよろしく申し上げます。

次に前院長退官後3年間小児科常勤医師は不在でしたが、本年1月に大分大学小児科前教授泉先生をお招きし、また、この4月には押切小児科医長を採用することができました。これにより重症心身障害児(者)医療の充実化が進みます。また、現在七尾市内で対応に苦慮されている小児発達障害児の診断およびその支援にも手がけていくこととしております。今までとは違う七尾病院にご期待ください。

最後ですが、私が赴任した当時七尾病院は地域の皆様からはまだまだ知られていないと感じました。そこで私どもから病院を知っていただくための行動の一つとして、平成25年度より出前講座を企画しております。25、26年度とも12件ずつ実施しておりますが、今年度も要望がありましたらご連絡下さい。また、病院のホームページをご覧になっている方が案外多いので、これを絶好のチャンスとしてとらえ、ささいなものでも話題性のものはトピックスとして取り上げてアップしておりますので是非ご覧いただければと思います。

以上、現状をお知らせしましたが、地域の多くの皆様に利用していただけるよう日々努力を重ねており、毎年少しずつ良くなっているものと肌で感じております。この流れを決して閉ざすことなくさらに良い医療やサービスを展開して参りますのでよろしくお願い申し上げます。